

選定基準ごとの実績・取組等説明書（様式2）作成要領

この説明書は、秋田県高等学校強化拠点校（以下「強化拠点校」という。）の候補校を選定する「秋田県高等学校強化拠点校の指定に関する選定委員会」の資料となるもので、「秋田県高等学校強化拠点校募集要項」で示す選定基準による項目ごとの審査において使用されます。

そのため、説明書の作成にあたっては、次の点に留意のうえ、強化拠点校制度の目的を達成できるような考え方や取組などを、わかりやすく具体的に記載してください。

（基本的事項）

1 作成上の注意について

- (1) 示した様式の項目欄に記入しきれないときは、適宜ページを増やして記入して差し支えありません。なお、用紙サイズはA4版縦のままとします。
- (2) 必要に応じて、説明書の内容を補足する別紙や図表等を添付しても構いません。

2 ヒアリングについて

- (1) 説明書に記載した内容については、ヒアリングするときがあるので、明確に答えられるよう準備しておいてください。

（選定基準別事項）

1 過去5年間の主な競技実績について

- (1) 全国高等学校総合体育大会、国民体育大会、全国選抜大会でのベスト8以上等の成績について記載してください。
なお、中央競技団体等が主催する全国規模の競技会も対象とします。また、「ベスト8以上等」の「等」は、日本代表のチーム・選手に選抜されて出場した競技会とします。
- (2) 全国高等学校総合体育大会及び国民体育大会以外の大会名については、正式な名称とし、成績を証明できる賞状や新聞、競技専門誌の記事等の写しを添付してください。

2 強化計画について

- (1) 指定期間中（平成30～32年度）の主な目標、強化の基本方針やその考え方等について記載してください。
- (2) 具体的な取組は、「平成30～32年度強化事業計画書」（様式3）、「平成30年度強化事業計画書」（様式4）により、わかりやすく記載してください。

3 指導者について

- (1) 主な指導者及び外部コーチ等の氏名、取得資格、指導の実績について記載してください。
- (2) 指導者として優れた資質が備わっていることを高等学校の管理職が評価し、その内容について記載してください。

4 活躍が期待される選手について

- (1) 中央競技団体が指定する選手等で在籍する優秀な選手の氏名、競技の実績について記載してください。

5 選手確保について

- (1) 過去3年間の学年別・性別の部員数、下宿や寮等を利用する生徒数等の部員の状況について記載してください。

6 学校の支援体制について

- (1) 複数の教員配置や校務分掌への配慮等の学校を挙げて支援する指導体制の状況について記載してください。

7 練習環境について

- (1) 中学生強化選手や他の高等学校選手等と合同練習ができる施設の確保が可能であるなど、練習環境の整備状況について記載してください。

8 競技団体との連携について

- (1) 当該競技の強化の拠点となり、中学生強化選手や他の高等学校の選手等と競技団体と連携した一貫指導体制の確立に向けた、基本方針やその考え方等について、わかりやすく記載してください。
- (2) 具体的な強化計画については、強化計画の「平成30～32年度強化事業計画書」(様式3)、「平成30年度強化事業計画書」(様式4)により、わかりやすく記載してください。

9 競技実績以外の過去3年間の取組

中学生強化選手や他の高等学校選手との合同練習のように、拠点校の役割として過去3年間で取り組んできたことを記載してください。